

枚方市立春日小学校



外観

大阪府の北東部に位置する枚方市。その南部にある「枚方市立春日小学校」は、1966(昭和41)年に香里小学校と開成小学校の校区の一部を分離再編成し開校。「考える、つながる、かがやく」を教育目標に掲げる。



男子トイレ 洗面コーナー

衛生面に配慮し、洗面器の水栓金具は非接触で出し止めができる自動水栓を採用。また掃除用流しは、児童が掃除を行うため、使用しやすくするために、扉を設けずオープンにしている。



バリアフリートイレ

すべてのフロアにバリアフリートイレを設置。車いすでもアプローチしやすい広さを確保している。また、ウォシュレットのリモコンは、ボタンを押すたびに発電するエコリモコンを採用している。



トイレ入口

トイレは、各フロア同じレイアウトとなっており、バリアフリートイレをはさんで、左側が女子トイレ、右側が男子トイレとなっている。



男子トイレ 小便器コーナー

1・2Fの男子トイレには、清掃性のよい壁掛型で低リップタイプの自動洗浄小便器を設置。改修によりレイアウトを工夫し、通路から小便器コーナーが見えないように改善されている。



トイレサイン

サインは、性的マイノリティなどの多様な利用者に配慮して、無彩色のピクトサインとしている。



男子トイレ 全体

3Fトイレは、男女ともに大便器ブースのみの個室トイレ仕様。多様な利用者が、ストレスなくトイレが使用できるよう配慮して、男子トイレに小便器は設置せず、大便器ブースのみとしている。



男子トイレ 大便器コーナー

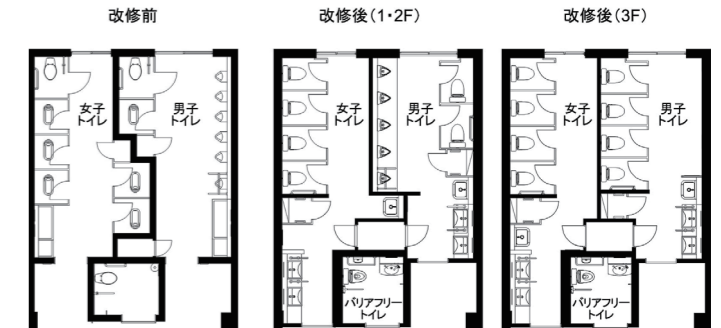
大便器ブースは、男女ともに1ヶ所のみウォシュレットとL型手すりを設置している。



改修前

トイレ図面

1・2F男子トイレは、低学年の教室が多く配置されるため小便器を設置。3F男子トイレには、子どもたちがストレスなくトイレを利用することができるよう、小便器を設けず、大便器ブースのみとしている。



水まわりの特長

改修の経緯

大阪府枚方市では、「教育施設の整備」と「学習環境の充実」に対する施策計画として位置づけられた「枚方市学校整備計画」に基づき、学校施設・設備の整備はもとより、トイレの洋式化、乾式清掃化、ユニバーサルデザイン化を、令和5年度達成を目標に推進。市内の小学校44校、118棟の改修を進めている。さらに改修後のトイレについては、児童、保護者、教職員に対してアンケートを実施し「学校トイレ整備における基本的な考え方」として令和4年度末にまとめ、次期改修計画策定のための検証が行われている。「枚方市立春日小学校」は、1966(昭和41)年に香里小学校と開成小学校の校区の一部を分離再編成し開校。築年数57年となり老朽化が目立ってきていたため、整備計画に基づき改修された。

トイレの特長

トイレは、全フロアで同じレイアウトとなっており、バリアフリートイレを挟んで左側が女子トイレ、右側が男子トイレとなっている。1・2Fは低学年の教室を配置することが多いため、男子トイレに小便器を設置。その配置については通路から小便器コーナーが見えないように改善されている。また3F男子トイレは、すべての子どもたちがストレスなくトイレを利用することができるよう、多様な利用者へ配慮して、小便器をなくし大便器ブースのみとしている。また、トイレサインも、性的マイノリティなどへの配慮から、無彩色のピクトサインとしている。トイレ内装は、男女トイレのデザインを統一、明るい木目柄を基調として、落ち着いた清潔感を感じさせる空間となっている。

建築概要

名称	枚方市立春日小学校
所在地	大阪府枚方市高田2-15-10
施主	枚方市
設計	株式会社 創建社D&R設計
施工	建築 株式会社ウエルテック
竣工年月	(改修)2022年8月
敷地面積	15,179㎡
延床面積	6,734㎡
構造・階数	鉄筋コンクリート造・地上3階

おもなTOTO使用機器

パブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式:CFS498BC
 ウォシュレットアップリコットP(温風乾燥付きエコリモコン):TCF5840AUPN
 ウォシュレットP:TCF587/紙巻器:YH51R/自動洗浄小便器:UFS900R
 ハイドロセラ・フロアPU:AB690系/マーブライトカウンター(陶器タイプ):ML45
 洗面器:L350系/壁掛洗面器:L270C
 台付自動水栓:TENA40系/パブリック用流し:SK22A